

死ぬこと、 生きること、 働くこと：

死を見つめることを通して
働くことを考える

コロナ禍において、私たちは様々な不安に直面しています。そして、このような不安の中において、私たちは改めて、生きること、そして働くことの意味について考えさせられています。「死生学」を専門とされている藤井先生をお招きし、死を見つめることを通して浮かび上がってくる生について語っていただき、皆さんと一緒に働くことについて考えてみたいと思います。

聴講
無料

Web会議システム「Zoom」を使用します

12月14日 月 16:40-18:10



講師：藤井 美和 氏

関西学院大学人間科学部教授
ワシントン大学(セントルイス)ソーシャルワーク大学院博士課程修了(Ph. D.)

生と死にかかわる領域で起こっているさまざまな問題について、それらがどのような死生観、価値観を背景として起こっているのか明らかにしながら、いのちの質(QOL)について考察していくことを研究領域としている。
主著：『死生学とQOL』関西学院大学出版会(2015年)

○申し込み先(問い合わせ先)

中京大学企業研究所 〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2

TEL：052-835-8094(直通) / FAX：052-835-0769 / E-mail：risbcu@ml.chukyo-u.ac.jp

お申し込みはE-mailでお願いいたします。お申込みいただいた方に招待リンクをE-mailでお送りいたします。

定員は現時点で100名を予定しております。